

スポーツと 議会だより

みんなであつた
と いい町へ

第 61 号
2019.11.1



2 平成30年度 決算認定

16 議会傍聴アンケート

18 委員会構成決まる

男子卓球部 ムラコウラント 美郷中

【男子卓球部】

【詳細は19ページ】

定例会概要	2
決算審査	4
請願・陳情	9
一般質問	10
委員会構成	18
キラリ美郷	20

子ども園の給食費を無償化



なかよし園の給食風景

9月定例会を、9月3日から13日までの11日間の会期で開きました。審議した議案は、平成30年度美郷町一般会計決算認定など23議案。その全てを原案のとおり認定・可決しました。一般質問は、3議員が登壇して町政を質しました。また請願・陳情は3件を採択し、1件を不採択としました。

今 定例会は、平成30年度会計決算認定を中心に審議しました。決算については、決算特別委員会を設置し、慎重に審査を行いました。

町 の財政状況を示す指標は、いずれも改善されており、財政健全化に向けた運営がなされていることが報告されました。実質公債費比率は2・5%となり、前年より1・6ポイント改善しました。経常収支比率は、84・6%となり、0・7ポイント上昇し、依然良好な数字を維持しています。

一 一般会計は、歳入119億7073万1千円、歳出113億28万8千円、差し引き4億5744万3千円の黒字決算となりました。特別会計は、国民健康保険、下水道事業、農業集落排水事業、後期高齢者医療の全てで黒字決算となりました。水道事業会計も黒字決算となりました。

議 会では、9月3日に決算の説明を受け、4日に総括質疑を行った上で、9日に特別委員会で審査し、13日に採決を行いました。その結果、一般会計と後期高齢者特別会計は賛成多数で、他の3つの特別会計と水道事業会計は全員の賛成で認定しました。

一般会計 歳入119億 歳出115億 決算を認定

監査委員による審査意見(抜粋)

各会計の決算書、明細書、調書は、関係法令に準拠して作成されており、正確であると認められた。また、各決算の内容と予算執行も適正であると認められたほか、監査等における指摘事項に対しても適切に対応されており、良好と認められた。

平成29年度会計で処理すべき支払を、平成30年度会計で処理するという不適正な事務処理が一部において見られたため、チェック機能の強化と確認作業の再度の徹底を望む。



監査委員の深澤克太郎氏(左)と深澤均氏

30年度決算総括質疑

令 和元年度一般会計補正予算は、道の駅雁の里せんなん改修工事2457万円、北体育館床改修工事設計監理委託料442万円、まちなかエリアの空き店舗の改修に対する補助300万円など、歳入・歳出にそれぞれ5億1213万6千円を追加し、補正後の一般会計総額を117億9481万9千円としました。

そ のほか、町立認定子ども園の給食費負担に関する条例や印鑑条例の全部改正、災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正、美郷総合体育館の名称変更などを可決し、閉会しました。

藤原議員 監査報告に「経常収支比率は良好な水準を維持している」の記載があった。今年度は0・7ポイント上昇しているが、(お金の使い方が)柔軟性に欠けるのではないか。

という基準はないようだ。県内でも1位ということであり、良好な水準を維持している。

代表監査委員 特に何%でなければならぬ

※1 実質公債費比率

自治体の標準財政規模に対する借金の返済額を割合で表したもので、18%を超えると新規借り入れする場合に国や県の許可が必要になります。

※2 経常収支比率

町税、使用料などの毎年決まった収入に対して人件費・扶助費など決まった支出が占める割合のことで、高いほど財政に余裕がないことになります。

決算
審査

多岐にわたり活発な議論



決算特別委員会の審査

決算特別委員会審査

「平成30年度一般・特別・水道事業会計決算」の審査は、議員13人で構成される「決算特別委員会」に付託しました。9月9日、決算特別委員会が審査を行った結果、一般会計と後期高齢者医療特別会計は「賛成多数（賛成11、反対1・委員長のそく）」、国民健康保険特別会計・下水道事業特別会計・農業集落排水事業特別会計・水道事業会計については「全員賛成」となり、決算を「認定」と報告すべきものとなりました。以下、決算特別委員会が出た主な質疑の内容を要約してお伝えします。

一般会計

の1件についても、翌年度には探し当て納税してもらった。

歳入

伊藤議員 固定資産税の徴収状況は。

税務課長 平成30年度の固定資産税納税通知書を送付したところ、居所不明による返戻は12件あった。11件は探し当て、納税通知書納付書を発送した。不明

歳入

藤原議員 大台野グラウンドゴルフ・マレットゴルフ使用料（181万9450円）と多目的運動広場使用料（15万3993円）が、予算よりも少なかった理由は。

商工観光交流課長 平成30年度の大台野グラ

ウンドゴルフ・マレットゴルフの利用者は8483人で、前年度と比べて639人減少した。理由としては、雪解けが遅く、営業期間が短かったことがありと考えられる。多目的運動場の利用は、平成30年度は29団体、前年度は45団体だった。年度によって多少の変動はあると考えている。

歳出

商工観光業

泉議員 起業者総合支援事業補助金（1124万6千円）の詳細は。

商工観光交流課長 平成30年度に5件の申請があった。内訳は、飲食業2件、雑貨販売業1件、自動車板金塗装業1件、音楽教室1件。平成29年度の繰越分として理美容業1件。

泉議員 観光と物産振興に関する調査分析等業務委託料（79万9200円）の内容は。

商工観光交流課長 観光と物産振興のあり方に関する議論の終着点として、4組織（美郷温泉振興株式会社、株式会社雁の里せんなん、六郷まちづくり株式会社、美郷町観光協会）が統合することになっ

た。その実現に当たり、新会社（あきた美郷づくり株式会社）の統合をどのようにするか、4組織の経営分析など、総合的なアドバイスをいただいた。

村田議員 あきた美郷づくり株式会社出資金（6600万円）と権利購入費（3200万円）について説明を。

商工観光交流課長 あきた美郷づくり株式会社出資金は、平成31年4月より業務を開始した新会社への出資金で、資本金総額8000万円のうち、町は6600万円を出資している。権利購入費は、旧3社（美郷温泉振興株式会社、株式会社雁の里せんなん、六郷まちづくり株式会社）の株式買い取りにかかった経費で、株式は額面の金額で購入した。

村田議員 中央ふれあい館の使用料が、高齢者福祉使用料（29万4150円）と社会教育使用料（30万7290円）に分かれている理由は。

生涯学習課長 入浴施設は、高齢者福祉使用料に区分される。年間2767人の利用があった。入浴施設以外のホールや研修室などは、社会教育使用料に該当する。1397件、1万6585人の利用があり、約25%が有料の利用だった。

藤原議員 ごみ処理手数料（2995万2千円）に関連して、ごみの減量化は進んでいるか。

住民生活課長 平成30年度のごみ搬入量は、前年度よりも若干増えた。

鈴木(正)議員 広報美郷の広告収入（39万円）について、最近は一色色の強い広告も増えてきているが、掲載の基準はどうなっているか。

総務課長 紙面には、堅苦しい行政情報だけでなく、柔らかな内容も必要だ。経済活性化のためにも、広告欄の使用をあまり制限せず、町内企業から有効に活用してほしいと考えている。



起業者総合支援事業補助金を活用した理美容店

農林業

泉議員 輸出拡大支援事業費補助金（7万8千円）の内容は。

農政課長 町内の1農業法人に補助金を交付した。輸出用の米袋の作製に、事業費の3分の2を補助した。

細井議員 営農継続支援事業補助金（30万円）は1事業体に助成したとあるが、他に応募はなかったか。

農政課長 相談は何件あったが、申請があったのは1件だけだった。

高山議員 アクティセクター管理委託料（757万2千円）に関連して、現在の稼働状況と、処理能力の余裕は。農政課長 平成30年度は81キロリットルのし尿を処理している。設備も更新し、処理能力



台湾で美郷米を販売、米袋は輸出拡大支援事業費補助金を活用し作製

暮らし

は余裕がある。

熊谷(良)議員 緑の募金協力団体助成金（47万164円）は、歳入と歳出に同額が計上されている。お金の流れはどうなっているか。

農政課長 募金総額（72万9638円）の65%相当を、募金協力団体へ助成金として交付している。残りの35%は県の緑化推進委員会の活動に使われる。

村田議員 林業トップランナー養成研修補助金（11万8800円）の内容は。

農政課長 秋田林業大 学校に入った1名の受講料を支出した。研修は2年間行われる。前に受講した人は、現在は林業の会社に勤務している。

村田議員 国道13号の4車線化実現のために、町は要望活動をしているのか。
建設課長 美郷町、大仙市、横手市の3市町で構成する国道13号4車線化整備促進期成同盟会に加盟している。活動としては、6月と11月に上京し、国土交通省や国会議員に要望をしている。

高山議員 活力ある地域づくり事業費補助金（157万6千円）は、利用団体が固定化されているのではないか。
企画財政課長 23件の利用があった。半分以上が固定されている。事業費への補助率は、3年目までは3分の2だが、それ以上同じ事業を続けると3分の1に減額になる。

福祉

泉議員 生活支援活動委託料（111万6000円）について、活動実績は。

福祉保健課長 生活困窮者等の相談支援を強化するためのもので、社会福祉士の資格を持つ1名に委託して行っている。平成30年度の相談件数は157件、そのうち4件が就労に結びついた。

泉議員 認知症カフェ運営業務委託料（14万円）について、活動実績は。

福祉保健課長 認知症カフェは3箇所の施設で開かれている。平成30年度は14回開催され、190人が参加した。

教育

泉議員 学校生活支援員賃金（2689万4570円）について、学校生活支援員の人数は足りているか。

教育次長兼教育推進課長 学校側から要望があった人数は42人だが、現状では中学校に4人、3小学校に5人ずつ、合わせて19人と不足している。教育委員会としても県の方に要望を上げている。

村田議員 英語教育指導助手賃金（151万2000円）と外国語指導助手派遣業務委託料（1036万8000円）について説明を。

教育次長兼教育推進課長 英語教育指導助手は、小学校の英語教育を支援する役割で、中学校の英語教員免許を持つ者を任用している。外国語指導助手派遣業

務委託料は、ALT2名を派遣する業者に支払っている。

泉議員 就学援助費（951万8407円）を早めに払うことはできないか。校外学習の費用などは、実施後2か月経つてから支払われることもあると聞いた。

教育総務課長 金額が決まっている入学準備金などと違い、修学旅行などは参加人数が確定してからでないと支払う額が決まらない。なるべく早く支払うように努める。



六郷小学校の英語学習、ALT はメルビン先生

役場

内田議員 人事評価研修委託料（31万5270円）について、参加者が、昨年度よりも9人増えて45人となった理由は。

総務課長 研修は業務時間内に行われるため、受講できた人数は、年度により変動する。

国民健康保険特別会計

泉議員 国民健康保険税の滞納・収納率・不納欠損の状況は。

税務課長 現年度分の収納率は95・3%、滞納繰越分の収納率は20・46%、合わせると82・11%になる。不納欠損は、金額が347万5668円、件数では30件となっている。

一般会計決算

反対討論

泉議員 社会保障を削減し、公的サービスの産業化を進める国の地方財政計画に基づいた予算であり、長寿祝い金の減額や金婚式の見直しなども執行されたものであるため賛成できない。

また、昨年度に続き、会計の一部において不適切な事務処理が見られたため、監査委員からは「チェック機能のさらなる強化と確認作業の再度の徹底を期する」という意見が出されている。

賛成討論

細井議員 普通交付税の一本算定に伴う歳入の減額などに対応しながら、第2次美郷町総合計画に沿った各般の取り組みが着実に進められていることは、評価に値する。町債については、プライマリーバランスに留意し、起債額が償還額を上回らないよう配慮されるなど、財政健全化に向けた取り組みも継続され、経常収支比率は84・6%と良好な水準で維持されている。

9月定例会 請願・陳情

採択しました

◇陳情第30号 秋田市新屋地区へのイージス・アショア配備計画に反対の意思を示してください。 秋田市 佐藤 信哉

〈総務常任委員長報告〉「2回継続審査としており、態度表明すべき」「再調査の結果を待って、継続審査とすべき」との意見があった。採択と継続審査が2名ずつとなり、委員長が採決に加わり「採択すべきもの」とした。

◇陳情第38号 町議会として、秋田市新屋への地上イージス配備反対の意見表明を求める陳情
ミサイル基地イージス・アショアを考える会 代表委員代表 川野辺 英昭

〈総務常任委員長報告〉陳情第30号と同様とした。

採択し、意見書を提出しました

◇陳情第35号 日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書
一般社団法人 日本沖縄政策研究フォーラム 理事長 仲村 寛

〈総務常任委員長報告〉「沖縄県民を先住民族などと思ったこともなく、採択すべきという思いは共通する」「内容が良くわからないので、継続審査が良い」との意見があった。採択と継続審査が2名ずつとなり、委員長が採決に加わり「採択すべきもの」とした。

不採択しました

◇陳情第37号 「令和元年10月1日の消費税10%への引き上げの中止を求める意見書」提出の陳情書
秋田県商工団体連合会 会長 小玉 正憲

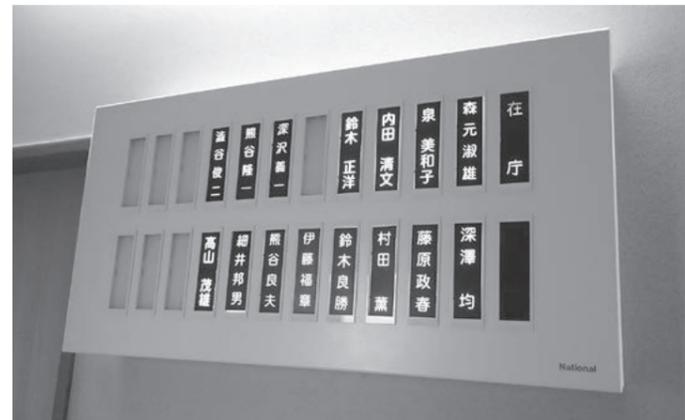
〈総務常任委員長報告〉「生活は苦しいままであり、採択すべき」「増税分の使い道も決まっており、施行まで1ヶ月を切っている」などの意見があった。採決では「不採択すべきもの」とした。

採 決 結 果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。

○：賛成 ●：反対

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果	
議員名	深沢 義一	欠 番	鈴木 正洋	内田 清文	泉 美和子	森元 淑雄	高山 茂雄	細井 邦男	熊谷 良夫	伊藤 福章	鈴木 良勝	村田 薫	藤原 政春	深澤 均	熊谷 隆一	澁谷 俊二		
◎令和元年第7回議会定例会(9/3~9/13)																		
認定第1号 平成30年度美郷町一般会計決算認定について																		
	○		○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第5号 平成30年度美郷町後期高齢者医療特別会計決算認定について																		
	○		○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
陳情第37号 「令和元年10月1日の消費税10%への引き上げの中止を求める意見書」提出の陳情書																		
	●		●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	否決・不採択





うちだ きよふみ 議員
内田 清文 議員

少子化、移住・定住に どう取り組む

町長 重要な施策課題として臨む

③移住・定住に関連してだが、人口は合併以来、年間数百人単位で減少している。各般にわたり、移住・定住施策を行ってはいるが、そう簡単に解決できる問題ではない。町では、この問題に対して、ど

③美郷暮らしサポートセンターを商工観光課に設置し、その促進に努めてきた。事業開

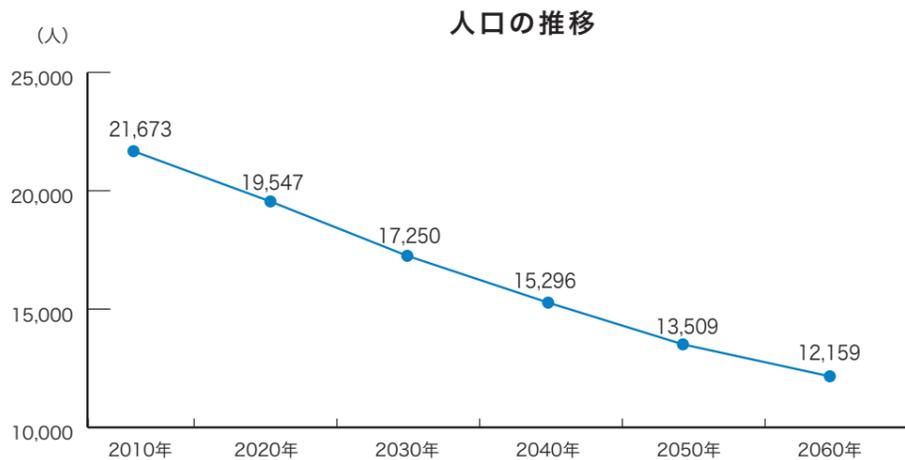
②美郷町は経常収支率が県内で最も低い。財政が健全なのは喜ばしいことだが、一方では必要などころに予算を投じていないのではという声も聞かれる。少子化問題に関して、どのように認識しているのか。また町として、今後子育て施策をどのように充実させていくのか。

②少子化対策は重要な施策課題であり、子育て支援・子どもの教育充実を基本施策と位置づけ取り組んでいる。健全財政と各分野のバランスに留意しながら、適切に対応していく。

議員 ①第4回定例会の議案で、公共施設等の利用料改正と放課後児童クラブの利用料値上げを、同時に提案したのはなぜか。

のよう認識しているのか。また、人口減少にどの程度歯止めをかけたかと考えているのか。

町の26年度から30年度までの実績では、一定の成果を残してきた。町の人口に関する目標だが、2060年を1万2000人、2021年度は、推計人口を上回る1万9300人と設定している。



一般質問

3議員が

7項目を質す

ただ

9月12日の本会議における一般質問では、3議員が7項目について質問を行いました。以下、質問・答弁の内容を要約してお伝えします。

うちだ きよふみ 議員 ◇子育て支援について

いずみ みわこ 議員 ◇加齢性難聴者の補聴器購入に助成を
◇公共施設等最適化実施計画について

すずき まさひろ 議員 ◇小学校のプログラミング教育について
◇タブレット型パソコンの学習への活用について
◇町外からの案内看板について
◇誕生15周年の記念に「全国のミサトさん、いらっしゃ〜い!」プランを実施しては

一般質問とは?

一般質問は、年4回の議会定例会において行われます。議題とは関係なく、行財政全般にわたる議員主導による政策論議であるため、通告制が採用されています。通告(質問の届け出)は、議員個人の判断によります。



いづみ みわこ 議員 泉 美和子

中央地区の施設整備に 住民の意見を

町長 住民の声を聞く機会を設ける

議員 公共施設等適正化実施計画についてだが、中央ふれあい館と中央行政センターは、現在どのような検討がされているのか。施設整備には住民の意見が反映されるよう、検討委員会などを設けて進めるべきだ。

町長 中央行政センターは、昭和48年に整備



解体される予定の中央行政センター

されたもので、更新時期を迎えている状況だ。施設を解体し、その跡地に、中央ふれあい館に代わる施設の整備を検討する。利用団体・利用者の声を受け止める機会を設ける。

議員 加齢性難聴者の補聴器購入に助成してほしい。日本補聴器工業界の調査では、難聴者の14・4%しか着けていないというデータがある。高くて買えないのが理由だ。全国では助成をしたり、現物支給しているという自治体もある。補聴器の普及が認知症の予防、健康寿命の延伸、医療費の抑制につながると考える。当町でも助成すべきではないか。また、国に対しても助成制度の創設を求めていくべきではないか。

町長 補聴器の助成制度については、一定のレベルを超えた方には、身体障害者総合支援法に基づく制度がある。町では過去3年間



問 加齢性難聴者の補聴器に助成を

で、15名が利用している。国では、昨年度から3か年計画で、認知機能低下予防効果を検証する研究を推進している。効果がはっきりした段階で、対応を検討すべきと考える。町独自の助成制度は考えていない。また、国に対して制度創設を要望する考えはない。

問 小学校のプログラミング教育の計画は

議員 来年度から必修となる小学校のプログラミング教育の指導計画は。議員 来年度から必修となる小学校のプログラミング教育の指導計画は。議員 来年度から必修となる小学校のプログラミング教育の指導計画は。

問 タブレット型パソコンの積極的活用を

議員 タブレット型パソコン155台を小学校に導入することが、8月の臨時議会で決まった。プログラミンの活用以外にも、積極的に活用していくべきと考える。

問 「全国のミサトさん、いらつしやうい！」プランを実施しては

議員 他県の事例に倣い、町の知名度を上げるミサトさん優待プランを実施してはどうか。町長 継続的な交流人口等の拡大効果を検証する必要があるため、現段階での実施は考えていない。

美郷町への案内看板が必要だ



すずき まさひろ 議員 鈴木 正洋

町長 国と協議、県に要望する

議員 町外に設置されている美郷町への案内看板は、その数などの点から見て、不十分と考える。大曲西道路の出口には美郷町への案内がない。また国道13号にも美郷町への案内はほとんどなく、存在感が薄い。

町長 8月に開通した横手北インターチェンジ（IC）と後三年交差点の間は、約5キロという近距離である。ICの出口にも、案内看板が必要ではないか。

町長 国制定の「道路技術基準・道路標識」のルール上、「美郷」の標識優先区分は低い

ため、現在の状況となつていて、今後、国に区分の見直しや、補助的な標識設置の協議をしたい。また、横手市と連携して、表記の追加や設置について県に要望をしていきたい。誘客用看板の設置については、目的や対象者、また費用対効果を十分検証して、必要性を決めていきたい。通

常、運転者はインターネット、パンフレット、ナビゲーション機能等を活用し、既に目的地を定めている場合が一般的である。そのため、まずは各種施設へのポスターやパンフレット配置、またホームページやスマートフォンを通じ町の魅力を発信していきたい。



大曲西道路の出口、美郷町はどの方向？

条例改正など

美郷町立認定こども園の給食費負担に関する条例制定

内容

3歳以上の就学前の子どもの幼稚園・保育園・認定子ども園等の利用料が無償化されることに伴う条例の整備。

熊谷（隆）議員 10月

から子育てや教育に国の予算が向けられるが、所得階層によって給食（副食）費の負担が生じる。保護者の実際の納入額は、いくらか。

教育総務課長 今回の

保育・教育費無償化に伴い、副食費だけ一部家庭で負担が生じることになるが、美郷町在住の子どもについては

「保護者負担なし」とする計画である。

美郷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部改正

内容

令和元年10月1日より、3歳以上の就学前児童の教育施設及び保育施設の利用料が無償化されることに伴い、利用者負担の額を改める。

美郷町災害弔慰金の支給等に関する条例制定

内容

国の災害弔慰金の支給等に関する法律改正に伴い、災害援護資金の貸し付けについて、改正する。

泉議員 新たに保証人設定するのは、今の時代、難しいのではない

住民生活課長 保証人は、新たに設定されたものではない。国の条例を引用する形で規定しており、そのなかの

手続き規定で、保証人の有無を記載している。あくまで貸付金の部分のため、町としては確実な返済方法の担保と

いう観点から、引き続き保証人規定を明記している。

美郷町水道事業給水条例の一部改正

内容

水道法の改正により、指定給水措置工事事業者の資格維持向上のため、5年ごとの更新制が導入されるようになったことに伴い改正する。

令和元年度美郷町水道事業会計補正予算第2号

村田議員 漏水発生は、昨年が5件、今年は10件だが損失額は。また、修繕対象を聞きたい。

建設課長 正確な損失額は把握していないが、有収率は76・5%だった。23・5%は漏水と考えている。今年度は、調査会社に委託し早期

発見、即時修繕に努めている。今回の補正では、1件あたり50万円、2件分計上している。

※配水した水量と料金として収入のあった水量との比率



量水器

住民が参加する議会活動へ

秋田県町村議会議員研修会（7月31日）

第一部では、新潟県立大学国際地域学部准教授の田口一博氏より、「自治を支える議員活動について」と題した講演をいただきました。

地方議員の議員・議会活動が変化してきています。「住民に見える議会活動から住民が参加する議会活動へ」というテーマのもと、公聴会の開催や学校等への出前授業、議会広報編集への住民参加など、議会活動を活性化させるアドバイスをいただきました。

第二部では、政治ジャーナリストの泉宏氏より、「参院選結果分析と夏以降の政局展望Ⅱどうなる改憲やポスト安倍Ⅱ」と題した講演をいただきました。



講演する泉宏氏



講演する田口一博氏

みさと議会だより、

好評価を得る

秋田県町村議会広報研修会（7月31日）

広報コンサルタントの芳野政明氏より、議会だよりの基本と編集について、講演していただきました。

案がありました。「みさと議会だより」は全体的に評価が高く、「従来とは違った企画の打ち出し方で、分かりやすくなった」との講評をいただきました。

住民と良好な関係を作るのが議会報の役目であること、目的に沿った企画・編集をするために編集方針を明文化することが大切だとの指導がありました。さらに、ペー

ジ割やレイアウト、写真、見出し、リード文など、読まれ、伝わる議会報にするための細かなテクニックを披露していただきました。その他、住民に議会報のモニターになってもらい、アンケートを取り、良いものに出るとの提

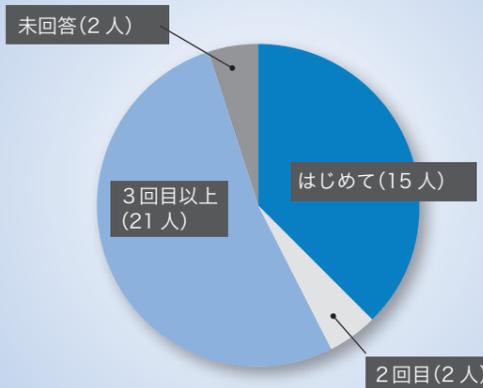


講演する芳野政明氏

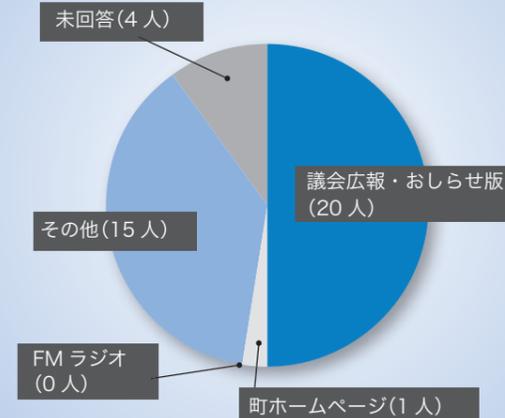
議会傍聴アンケートの結果をお知らせします

平成31年4月から令和元年9月までの議会傍聴者は延べ70人、アンケート回答者は40人でした。

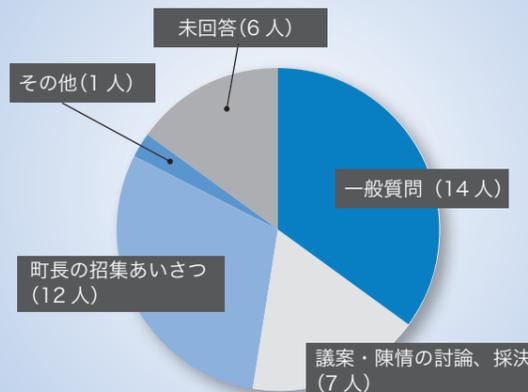
2. 議会の傍聴は何回目ですか。



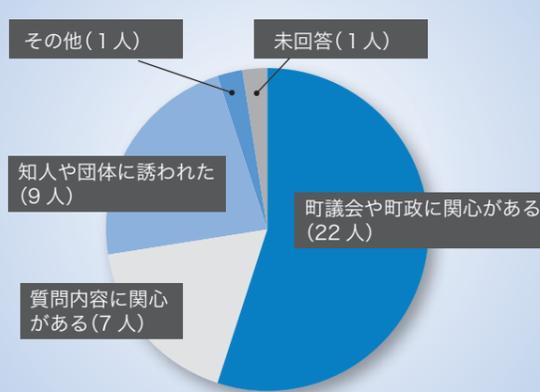
1. 本日の議会日程を何で知りましたか。



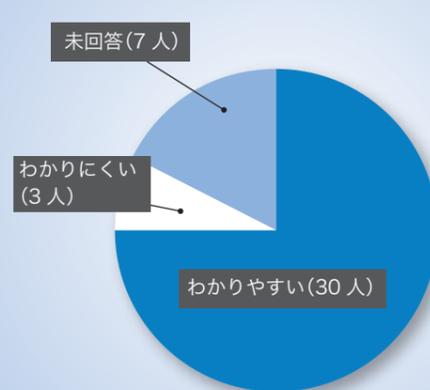
4. 本日の傍聴で、何に関心をもちましたか。



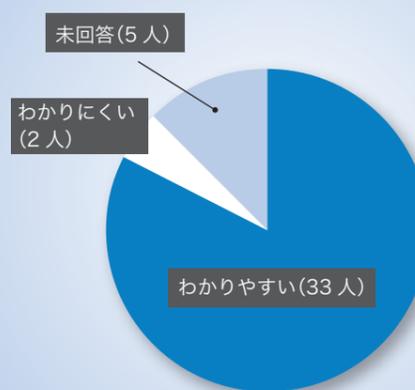
3. 傍聴に来られた目的・理由は何ですか。



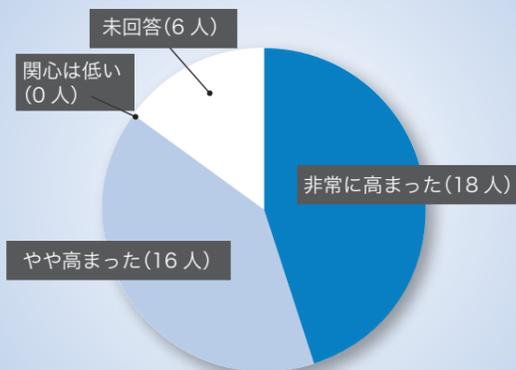
5-2. 町の答弁はどうでしたか。



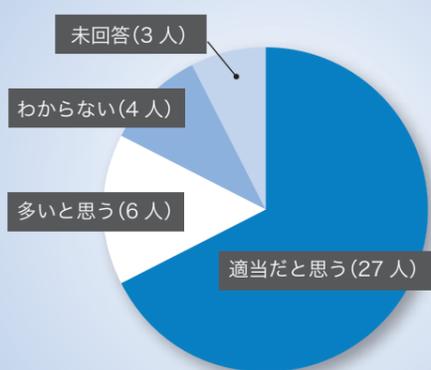
5-1. 議員の質問はどうでしたか。



7. 町議会や町政への関心は高まりましたか



6. 議員定数をどう思いますか



答弁がわかりやすかった。

「ミサトさん、いつつしゃい」は、良い企画、将来に向けて検討すべきです。(13頁)

難聴者の質問では、個人差があり過ぎて問題あり。(12頁)

一般質問で、通告したタイトル以外の質問が多い。質問の要旨を前もって通告していると思うが、傍聴者にも配布していただきたい。

全ての進行が丁寧、適正真摯で内容に対する信頼性がより一層高まりました。イージスアショアの件についても、全員の賛同があり安心しました。是非、ゼロスタートが達成され、より具体的・本質的な「ゼロ」になることを願っております。適地、秋田の選択は国の専権事項だとしても、県内の調査対象適地の選定については、県が積極的に関わるべきだと思います。(9頁)

初めて美郷町議会定例会を傍聴しました。美郷町の町民の一人として、これからも議会定例会へ来場したい。美郷町を誇れる町民の一人でありたいと感じることができました。本日はありがとうございました。

議員の皆様へ、日頃から町民の関心、質問事項等を情報として入手し、一般質問に取り入れて頂ければ有難いと思います。

また、傍聴に行ってみたい。

大変勉強させていただき、ありがとうございました。

町側の見事な答弁に感心致しました。答弁書作成にかがる調査、お見事でした。ハイレベルの討論を期待します。

委員会構成決まる

10月4日、議会の委員会構成を再編しました。
新たな気持ちで2年間頑張ります！

任期（令和元年10月4日
～令和3年9月30日）

議会運営委員会



内田 清文 深澤 均 泉 美和子
副委員長 委員長
深澤 義一 森元 淑雄 熊谷 隆一

議会広報常任委員会



村田 薫 高山 茂雄 藤原 政春
副委員長 委員長
鈴木 正洋 鈴木 良勝 内田 清文

総務常任委員会



森元 淑雄 澁谷 俊二 深澤 均
副委員長 委員長
鈴木 正洋 村田 薫

教育民生常任委員会



細井 邦男 深澤 義一 内田 清文
副委員長 委員長
熊谷 良夫 藤原 政春

産業建設常任委員会



鈴木 良勝 泉 美和子 熊谷 隆一
副委員長 委員長
高山 茂雄 伊藤 福章

ようこそ美郷町へ 福島県平田村議会(10月2日)

福島県平田村議会「文教厚生常任委員会」の一行8名が研修に美郷町議会を訪れました。美郷町からは議長、教育民生委員長ほか職員3名が出席しました。研修内容は、健康寿命日本一を目指すためのセルフケア等について。説明後の質疑応答では、町の取り組み方や企業提携の経緯と結果、町議会などについて活発な意見交換を行いました。



クニマスの未来 二市一町議会研修(8月9日)

田沢湖クニマス未来館の大竹敦館長から、奇跡の魚クニマスと田沢湖の環境についての説明を受けました。県と仙北市は「クニマス里帰りプロジェクト」を発足させましたが、田沢湖の水は依然として強い酸性で、クニマスを戻すには程遠い状況です。過去の出来事を正しく理解し、未来へ活かすことが大切と改めて認識しました。



令和元年第6回美郷町議会臨時会(8月23日)

- 議案2件の審議を行い、全員賛成で原案を可決しました。
- ・教育用コンピュータ機器の取得契約（児童生徒用タブレット型パソコン155台、学習用サーバー3台、電子黒板9台、電子黒板用ノート型パソコン19台 その他）
 - ・美郷町名水市場湧太郎空調設備改修工事（機器が約16年経過し性能低下）

質 疑

- 鈴木(正)議員** 今回のコンピュータ機器の導入は、来年度から始まる小学校のプログラミング教育に対応するということか。
- 教育総務課長** 小学校のプログラミング教育に対応するという意味だ。また、耐用年数が経過していて、更新時期に当たっている機種もある。
- 細井 議員** 学習用サーバー3台となっているが、美郷町の学校の数を考えると足りないと思う。
- 教育総務課長** 中学校は既に更新が終わっているため、小学校3校分となっている。

ムチューデント美郷中 第1回 男子卓球部

課外活動に夢中な生徒・デント(生徒)の皆さんを、シリーズで紹介していきます。男子卓球部は、週に5回、体育館のギャラリーで約2時間の練習に励んでいます。ラニングに始まり、ラリーで基本技術の確認を済ませてから、自分の戦型に合った練習に移ります。その後、試合形式の練習を行います。部員数は18人。普段はこやかですが、大会では「美郷魂を燃やせ！」のスローガンを胸に全力で戦います。
(取材・鈴木正洋)



みさと 議会だより 第60号 クイズ 正解と当選者

- ★クイズ
- 【問1】 9月にオープンする予定の「佐藤家の蔵」の名称 → **【正解】飛翔館** は○○○
- 【問2】 今回の「議会だより」の表紙を飾った大家族の人数は○○人 → **【正解】10**
- ◎クイズ当選者 抽選の結果、次の方が当選しました。
湯川 清美様 佐藤 益弘様 高橋 朝則様

シリーズ

キラリ美郷 vol.56

素敵な仲間と一緒に汗を流す

美郷町グラウンドゴルフ協会



お問合せ

千畑クラブ／高橋さん ☎0187 (85) 2401

六郷クラブ／勝田さん ☎0187 (84) 1806

仙南クラブ／本間さん ☎0182 (37) 3187

? クイズ

問1 今回の表紙は美郷中男子○○部

問2 一般会計決算の歳出は○○○億円

○の中だけお答えください

応募方法／

はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢を書いてお送りください。正解者の中から抽選で3人の方に粗品を差し上げます。また、**議会へのご意見**をお待ちしております。

あて先／

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

締切日／

令和元年11月15日（当日消印有効）

●次回定例会は、12月上旬を予定しています。
日程は11月15日発行の「お知らせ版」をご覧ください。

美郷町グラウンドゴルフ協会の高橋隆治会長にお話をうかがいました。グラウンドゴルフは、国の生涯スポーツ推進事業の一つとして、鳥取県泊村の教育委員会が、中心となって開発したものです。ルールは簡単で、誰にでもできるゲーム性の高いスポーツです。努力、工夫すること

で技術が上達する楽しさもあります。当会員は330名程で、日々融和と親睦を図りながら美郷町大台野広場などでプレーしています。皆さんも、散歩に、見学に、ぜひ足を運んで、優しい会員達とプレーを楽しんではいかがでしょうか。

（取材・藤原政春）

美郷町議会事務局

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10(美郷町役場内)
TEL.0187-84-4912 FAX.0187-85-3102 E-mail gikai @ town.misato.akita.jp

美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp/>

【印刷・製本】株式会社アイ・クリエイト

地球環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。
VEGETABLE OIL INK